

2017年6月14日
株式会社東陽テクニカ

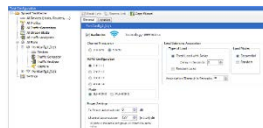
Interop Tokyo 2017「Best of Show Award」の グランプリと審査員特別賞を3製品・2部門で受賞

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝）は、国内最大級の ICT イベント「Interop Tokyo 2017」の“Best of Show Award”で、当社販売の米 Spirent Communications 社製 3 製品が、2 部門でグランプリと審査員特別賞を受賞したことをお知らせいたします。

「Best of Show Award」とは、出展企業各社からエントリーされる約 300 もの新製品の中から、有力メディア各社のキーマンと学术界の識者によって編成される審査委員会が厳正なる審査をもって、最も優れた製品・ソリューションを表彰するものです。

今回当社は、テスト部門で「Spirent TestCenter C50」がグランプリ、「Spirent CyberFlood C1」が審査員特別賞を、さらに、マネジメント&モニタリング部門で「Spirent CloudScore」が審査員特別賞を受賞いたしました。

■ Ethernet/IP、無線 LAN テスト対応アプライアンス「Spirent TestCenter C50」



1 台で 10G/5G/2.5G/1G/100M BASE-T イーサネットおよび無線 LAN 802.11ac Wave2 に対応したパフォーマンステスタです。

- ・イーサネットテストポート
- ・強力なパフォーマンステスト機能
- ・高速無線 LAN 規格 IEEE 802.11ac Wave1/Wave2 に対応
- ・多数の無線 LAN 端末によるハイスケーラビリティテスト

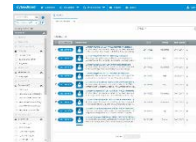
◆ 製品サイト：<http://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/testcenter.html>

【審査委員会の評価（公式コメント）】

筐体の小型化を実現し、従来の有線 LAN テストのみならず、世界で初めて、Wi-Fi 11ac wave 2 4x4 MU-MIMO の試験ソリューション環境の提供を実現した。また、Wi-Fi アクセスポイント製品の客観的な性能

評価や機能評価をもデモンストレーションしたことは、テスターユーザーのみならず、ネットワーク利用者全体に大きな印象を与えるものである。ゆえにグランプリとする。

■セキュリティ、パフォーマンステストプラットフォーム「Spirent CyberFlood C1」



DDoS、 익스プロイト、マルウェアの攻撃エミュレーションからネットワーク/アプリケーションのパフォーマンステストまで、1台のプラットフォームで実現するオールインワン次世代セキュリティ&パフォーマンステストソリューションです。

- Spirent TestCenter 機能
- Avalanche Commander 機能
- Cyberflood 機能
- コンパクトな筐体であらゆる試験ニーズに対応するポータブルテスター

◆製品サイト：<http://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/cyberflood.html>

【審査委員会の評価（公式コメント）】

日々複雑化するネットワーク構成におけるセキュリティのエンフォースメントや脆弱性を検証するうえにおいて、本製品は、最新の脆弱性や攻撃手法を用いて試験することにより、包括的な検証を可能とした。また、別途ペネトレーションテストサービスなどと連携することにより、バッジテストへのエスカレーションも可能となっている点は、ソリューションサービスとしても評価できる。

■セキュリティ、パフォーマンステストプラットフォーム「Spirent CloudScore」



マルチクラウド/仮想化環境での様々なコンポーネントのベースラインスコア測定をおこなう SaaS ソリューションです。

- クラウドインフラのベースライン化、OpenStack、VMware、AWS などの複数クラウドサービス比較と対照
- クラウドインフラのパフォーマンスへの影響を測定するための業界標準のベンチマークテストによる基準スコア
- インフラストラクチャのアップグレード前後の定期的なヘルスチェック、および複数のクラウドの継続的な最適化

・CloudScore は各レイヤで“ベースラインスコア”を測定

◆製品サイト：

http://www.toyo.co.jp/ict/products/detail/spirent_virtual_sol_CloudScore.html

【審査委員会の評価（公式コメント）】

本製品は、従来手法のアプローチとは異なり、コンピューティングリソースをターゲットとした負荷試験をおこなうことにより、AWS や VMware、オープンスタックのもつ性能を相対的に数値化し、クラウドなどに展開したサービスの実効性能を把握できるようにした点が評価できる。

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 情報通信システムソリューション部

TEL：03-3245-1250（直通） E-mail：ict_contact@toyo.co.jp

Spirent 社製品一覧：http://www.toyo.co.jp/ict/maker/product_list/id=3980

東陽テクニカサイト：<http://www.toyo.co.jp>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。